

カラスバト（からすばと）

～（国）天然記念物～

ハト科ハト目。留鳥。日本だけに生息し、よく茂った常緑照葉樹林に1羽から数羽で住んでいる。

本県では、馬渡島（まだらしま）、加唐島（かからしま）、松島、高島などで生息が確認されている。全身がカラスのように黒く、紫や緑の金属光沢があるのが特徴である。ヤブツバキやスダジイなどの実を主な餌としており、木の枝や、木の隙間に小枝で巣をつくる。ドバトに比べて大きく、尾も長めで、ゆっくりとした羽ばたきで飛ぶ。「ウウー」と低い声で鳴く。

昭和46年5月19日指定

生息地：唐津市、東松浦郡玄海町

種の指定（地域を定めず指定）

分野 自然

地域 全域

◎地図・写真・統計資料など



（佐賀県庁HPより
（加唐島／撮影：福田司氏））

◎引用・参考文献（出典）

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html